

10 月 資 料 集

議題番号	資料等				件 名	レジュメ頁
	通長	単会	回覧	揭示		
1(1)	○				防犯・交通事故情報	2
1(2)	○				火災・救急状況等報告	2
1(2)	○				消防ヘリコプター離着陸訓練及び防災イベント「スマイリングフェア」の実施について	3
1(2)	○	○			港南消防団広報紙「港南消防団だより第20号」について	3
1(3)	○	○			令和5年度「学び舎ひまわり」第1講の開催報告について	4
2(1)	○				「港南区安全安心まちづくり推進協議会表彰」及び「こうなん街の美化3R夢プラン推進功労者区長表彰」に関する推薦依頼について ※推薦用紙は席上配布	5
3(1)		○			令和6年港南区新年賀詞交換会の開催について ※参加申込書は席上配布	6
3(2)	○	○			民生委員・児童委員の活動支援策等及び年齢要件に関する検討状況に関する報告について【市連】	7
3(3)	○	○			GREEN X EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)の機運醸成について【市連】	9
3(4)	○			○	年末年始のごみと資源物の収集日程について【市連】	10
3(5)	○	○			新たな「横浜市一般廃棄物処理基本計画(素案)」に関するパブリックコメントについて【市連】	10
3(6)	○	○			第9期 横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画(よこはまポジティブエイジング計画)素案及びパブリックコメントの実施について【市連】	11
3(7)	○	○			横浜みどりアップ計画[2019-2023] 4か年[2019(令和元)-2022(令和4)年度]実績と「これからの緑の取組[2024-2028](原案)」の報告について【市連】	12
3(8)	○	○		○	令和5年度港南区防災講演会のご案内について	13
3(9)	○				第45回港南区健康ランニング大会の開催について	13
3(11)	○	○			ウォーキングマップの配布について	15
3(12)	○	○			港南ひまわりプラン「しゃべっCiao♪」について	16
3(13)	○				令和5年度港南区社会福祉協議会会長顕彰受賞者の決定について	16
4(1)ア	○	○			更生保護こうなん 第43号	17
4(2)ア	○			○	メノニューイヤーは特殊詐欺撲滅対策推進中	17
4(2)イ	○			○	メノニューイヤーとおおだこポリス4つのおやくそく	17

区連会資料	港南区の治安情勢 令和5年9月末現在	令和5年10月20日 港南警察署 生活安全課
-------	-------------------------------------	---------------------------

1 刑法犯認知件数【一部抜粋・暫定数値・手集計】・・・特殊詐欺以外

	全刑法犯 認知件数	子供・女性が 狙われやす い犯罪等	住宅に対する侵入犯罪		ひったくり	乗り物盗		
			空き巣	忍込み 居空き		自動車	オートバイ	自転車
県 内	32,321	1,109	540	274	56	324	1,080	8,333
港 南 署	529	27	8	2	0	3	19	78
昨年同期比	596	20	10	2	2	5	19	57
増減	-67	+7	-2	0	-2	-2	0	+21

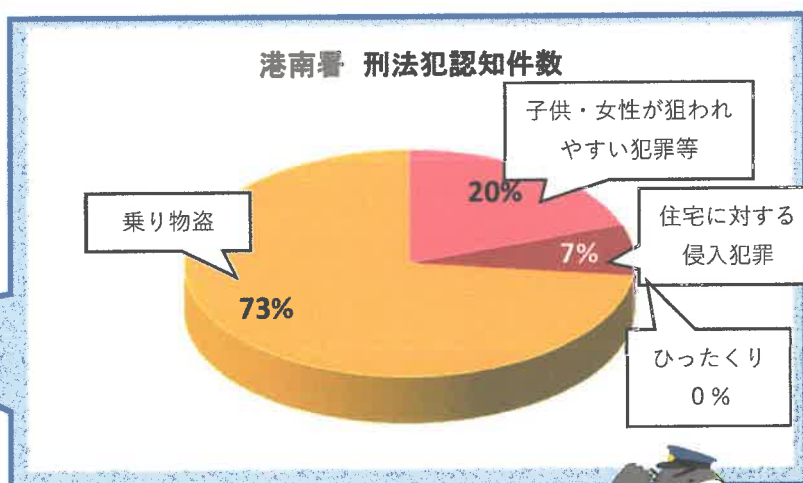
※「子供・女性が狙われやすい犯罪等」とは、強姦性交等、強姦わいせつ、公然わいせつ、迷惑行為防止条例違反（卑しい行為等）等（特別法犯）の犯罪の総称です。
 ※上記表中の数値は、特別法犯の検挙件数等も混在している特定の罪種の数値を抜粋したものです。「全刑法犯認知件数」と表の合計値は合致しませんのでご了承ください。

隣接署の状況(暫定数)		
令和5年9月末現在		前年との増減
磯子署	435	+67
南署	507	-27
戸塚署	634	-37
栄署	261	+19

これが発生傾向だよ！



▲港南警察署マスコットキャラクター
「ひまり巡査」



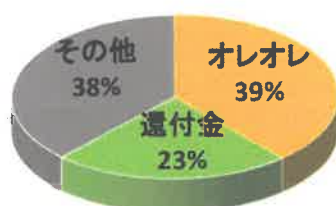
▲「シジュウカラ部長」

2 刑法犯認知件数【一部抜粋・暫定数値・手集計】・・・特殊詐欺

	特殊詐欺		オレオレ		還付金		その他	
	件数	被害額(約)	件数	被害額(約)	件数	被害額(約)	件数	被害額(約)
県 内	1522	3,074,900,000	588	1,607,800,000	358	502,800,000	576	964,300,000
港 南 署	33	113,400,000	12	62,400,000	3	7,600,000	18	43,400,000
昨年同期比	28	21,000,000						
増減	+5	+92,400,000						

※その他は、預貯金詐欺、架空料金請求詐欺、キャッシュカード詐欺盗など

県内 特殊詐欺発生割合



港南署 特殊詐欺発生割合



犯罪発生状況一覧表 ～港南警察署管内(月別・一部抜粋)～

1 罪種別

令和5年9月末現在(暫定値・手集計)

罪名別 単月	凶 悪 犯				粗 暴 犯				窃 盗 犯				知 能 犯			風 俗 犯			そ の 他			合 計			
	殺 人	強 盗	放 火	(強 制 同 性 交 等)	小 計	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	小 計	侵 入 盗	乗 り 物 盗	非 侵 入 盗	小 計	詐 欺	そ の 他	小 計	わ い せ つ		そ の 他	小 計		横 占 有	そ の 他	小 計
																		(不 強 同 意 制)	公 然						
1月				1	1	1	1			2	5	6	27	38		1	1				0	2	3	5	47
2月					0	1	4			5	4	4	27	35	3		3			1	1	1	8	9	53
3月		1			1	4	2			6	1	6	33	40	6		6	5			5		7	7	65
4月					0	1	2			3		16	24	40	2	1	3	1			1		8	8	55
5月					0	7	2			9	2	14	23	39	7		7	1		1	2		4	4	61
6月					0	6	1		1	8	2	9	28	39	6		6	1	1		2		2	2	57
7月					0	3	1			4	2	12	28	42	4		4	3			3		7	7	60
8月					0	2	2			4	2	13	27	42	7		7				0		5	5	58
9月	1			1	2	2				2	1	20	39	60	4	1	5	1	1		2	1	1	2	73
10月					0					0				0			0				0			0	0
11月					0					0				0			0				0			0	0
12月					0					0				0			0				0			0	0
合計	1	1	0	2	4	27	15	0	1	43	19	100	256	375	39	3	42	12	2	2	16	4	45	49	529

2 窃盗犯手口別

罪種別 単月	侵入窃盗					小計	乗物盗				小計	非侵入窃盗								小計	合計	特殊詐欺
	空き巣	忍込み	居室	事務所荒し	その他		自動車	オートバイ	自転車	ひったくり		置き引き	車上ねらい	部品ねらい	自販機ねらい	万引き	その他の					
1月	3				2	5		1	5	6		2		1		12	12	27	38			
2月	1		1		2	4		3	1	4		2	1	1		16	7	27	35	3		
3月	1					1		1	5	6		3	1	4		15	10	33	40	5		
4月						0		2	14	16		2	1	3	1	11	6	24	40	3		
5月	1				1	2		2	12	14		3	1	1	1	12	5	23	39	5		
6月					2	2	1		8	9			1			20	7	28	39	2		
7月	2					2	2	2	8	12			7	2		10	9	28	42	5		
8月					2	2		4	9	13		3	1	3		9	11	27	42	5		
9月			1			1		4	16	20			3	5		13	18	39	60	5		
10月						0				0								0	0			
11月						0				0								0	0			
12月						0				0								0	0			
合計	8	0	2	0	9	19	3	19	78	100	0	15	16	20	2	118	85	256	375	33		

犯罪発生状況一覧表 ～港南警察署管内(交番別・一部抜粋)～

1 罪種別

令和5年9月末現在(暫定値・手集計)

罪名別 交番	凶 悪 犯				小計	粗 暴 犯				小計	窃 盗 犯				小計	知 能 犯			小計	風 俗 犯			そ の 他			合 計
	殺 人	強 盗	放 火	(強 制 性 交 渉 等)		暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝		侵 入 盗	乗 り 物 盗	非 侵 入 盗	詐 欺		そ の 他	わ い せ つ (不 強 制)	公 然		そ の 他	小 計	横 占 有	占 領 物	そ の 他	小 計	
上大岡駅前	1			被害者保護等の観点から非表示	1	11	3		14	6	35	107	148	7	1	8	被害者保護等の観点から非表示	2		2	4	11	15	188		
笹下					0		2		2	1	9	8	18	1	1	2				0		1	1	23		
日野					0	2	3		5	2	8	13	23	1	1	2				0		4	4	34		
芹が谷					0	2	1		3		6	18	24			0				0		9	9	36		
南高校前					0	1			1			3	3	3		3		3			0		4	4	11	
野庭					0	1	1		2	2	6	13	21	6		6				0		1	1	30		
港南台駅前					0	5	2		8	1	24	57	82	4		4				0		6	6	100		
上永谷駅前		1			1	3	2		5	1	9	24	34	6		6				0		4	4	50		
日限山					0				0	4		2	6	5		5				0				11		
港南台南					0	1	1		2	2	3	10	15	6		6				0		5	5	28		
その他				0	1			1			1	1			0			2	2			0	4			
合計	1	1	0	2	4	27	15	0	1	43	19	100	256	375	39	3	42	12	2	2	16	4	45	49	529	

2 窃盗犯手口別

罪種 交番	侵 入 盗					小計	乗 物 盗				小計	非 侵 入 盗								小計	合 計	特殊詐欺
	空 巣	忍 込 み	居 空 き	金 庫 破 り	そ の 他 盗		自 動 車	オ ー ト バ イ	自 転 車	職 権 盗		払 出 盗	置 引 き	部 品 ね ら い	色 情 ね ら い	万 引 き	そ の 他					
上大岡駅前	3				3	6	1	6	28	35	1	11	6	9	1	62	17	107	148	3		
笹下	1					1		3	6	9	1	2	1			2	2	8	18	1		
日野	1		1			2		2	6	8		2	1	1			9	13	23	1		
芹が谷						0		2	4	6	1		1	3	1	3	9	18	24	1		
南高校前						0				0	1	1		1				3	3	2		
野庭	1		1			2		4	2	6			2	2	1	3	5	13	21	5		
港南台駅前				1		1	1	1	22	24	3		2	2	1	40	9	57	82	5		
上永谷駅前					1	1		1	8	9	1	1	1	1		7	13	24	34	5		
日限山	1				3	4				0						1	1	2	6	6		
港南台南	1				1	2	1		2	3			1	1			8	10	15	4		
その他						0				0							1	1	1	0		
合計	8	0	2	1	8	19	3	19	78	100	8	17	15	20	4	118	74	256	375	33		

10月号

港南警察署からのお知らせ



～特殊詐欺被害の発生状況～

港南警察署が認知した特殊詐欺被害の発生状況をお知らせします。

◆特殊詐欺認知件数は、**33件** (令和5年9月末現在)

◆被害額は約**1億1,300万円** (令和5年9月末現在)

◆息子や孫を名乗って電話をかけてきて、現金を要求する**オレオレ詐欺**が多数発生

◆「**医療費の戻り金がある**」などと言って**ATM**を操作させて現金を騙し取ったり、デパートや銀行協会を名乗って「**カードを新しくする**」と**キャッシュカード**を騙し取る手口が増加中



港南警察署長

安全・安心まちづくり旬間中の対策を紹介します

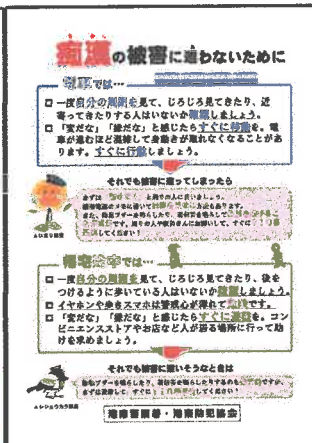


「チラシ・ポスター」作りました！

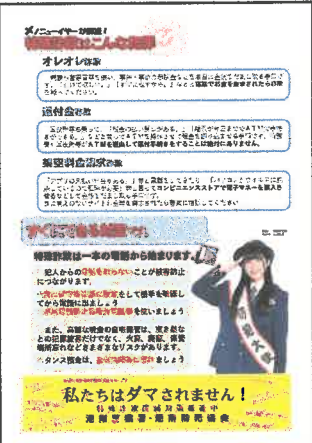
港南防犯協会協力のもと、アイドルグループ「メノニューイヤー」の山崎遥菜（やまざき はるな）さんに出演頂き、「区民を守れ！犯罪こんな（困難）こうなん大作戦」と題したスローガンを掲げ、「おおだこポリス4つのおやくそく」、「特殊詐欺撲滅対策推進中」のポスター、チラシを作製しました！

交番での掲示はもとより、港南区内の自治会、町内会等に配布をしておりますので、是非ご覧になって自主防犯活動や啓発活動に役立ててください。

▼「おおだこポリス4つのおやくそく」表・裏



▼「特殊詐欺撲滅対策推進中」表・裏



神奈川県警察特殊詐欺撲滅スローガン

私たちはダマされません！

特殊詐欺撲滅対策推進中
港南警察署

☎ 045-842-0110 (代) / 担当：生活安全課

区役所
保健課です。

医療費を振り込む
のATMに行って

パソコンやタブレットなどのためコンビニで
電子マネーを買って

もしもオレだけ

ハッピーな
カバンをなくした

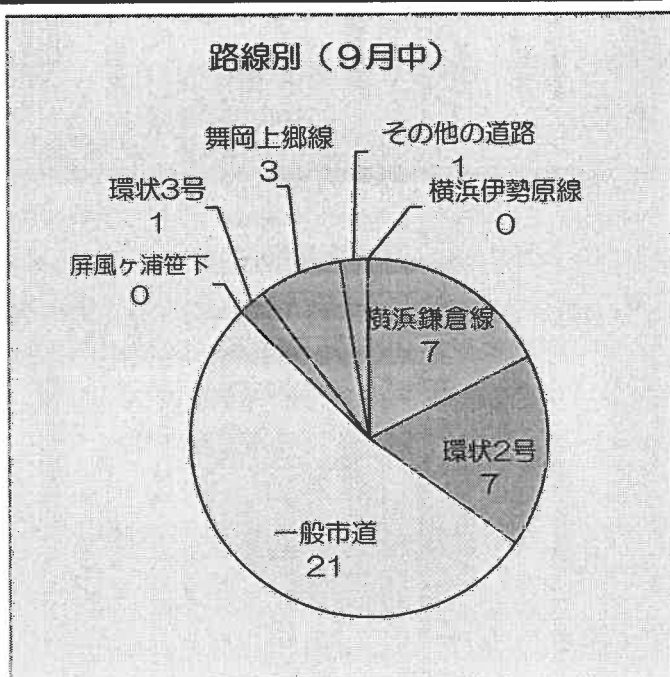
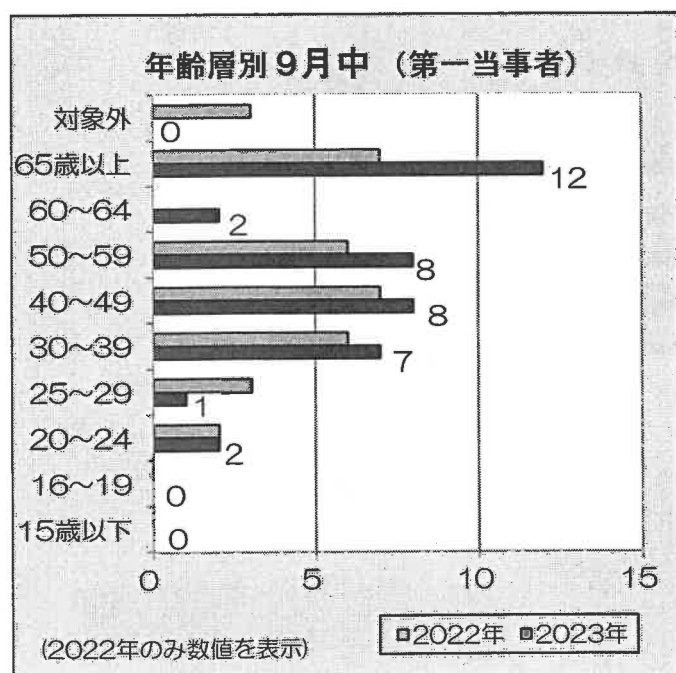
女性を妊娠させてしまった

仕事で失敗してお金が必要

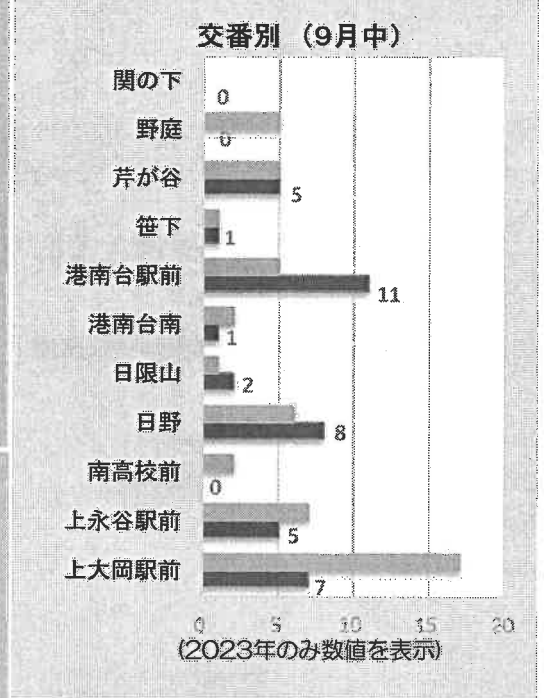
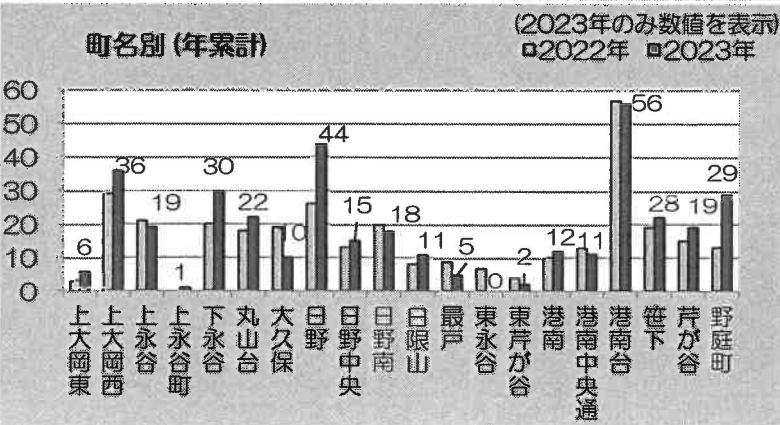
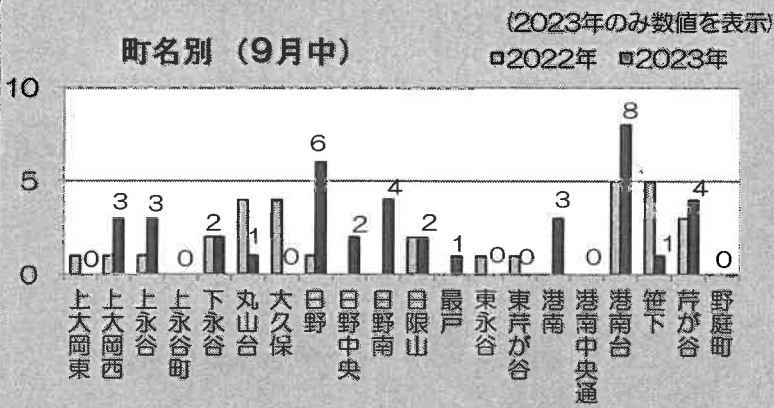
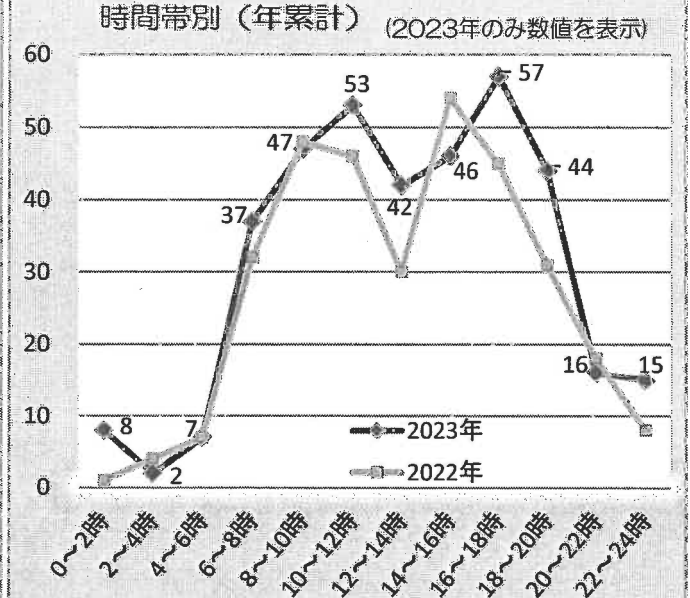
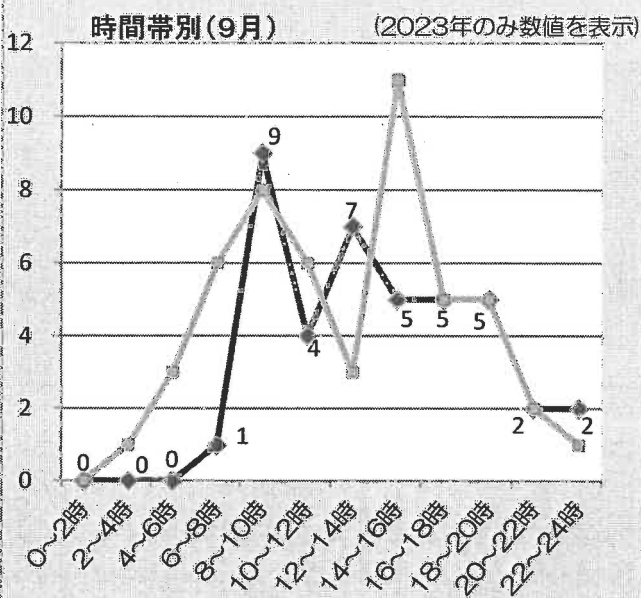
令和5年9月 港南警察署交通事故概況

神奈川県内 (概数)				港南区 (概数)			
月・年累計別	件数	死者	負傷者	月・年累計別	件数	死者	負傷者
9月中	1,853	6	2,145	9月中	40	0	46
前年比	+110	±0	+138	前年比	-11	-2	±0
年累計	15,850	77	18,684	年累計	374	2	454
前年比	+575	+1	+1024	前年比	+50	±0	+61

状態別 月・年累計別	二輪車事故	自転車事故	高齢者事故	子ども事故	全事故件数
9月中	12	7	18	2	40
前年比	-10	±0	-2	+1	-11
構成率	30.0%	17.5%	45.0%	5.0%	***
年累計	102	76	135	32	374
前年比	-2	+1	+23	-6	+50
構成率	27.3%	20.3%	36.1%	8.6%	***
県下の構成率	27.8%	24.9%	33.7%	7.4%	***



月・年累計別	類型別	人 対 車 両				車 両 相 互						車両 単独	合計
		横 断		その他	計	正面 衝突	追突	出会 い頭	右左折	その他	計		
		歩道上	歩道外										
9月中		3	0	0	3	1	13	3	9	10	36	1	40
	前年比	+1	-3	-4	-6	±0	+9	-2	+4	+4	+15	±0	+9
	年 累 計	32	12	30	74	8	100	22	60	90	280	20	374
	前年比	+11	+1	+1	+13	+3	+29	-7	-16	+23	+32	+5	+61
	構成率	8.6%	3.2%	8.0%	19.8%	2.1%	26.7%	5.9%	16.0%	24.1%	74.9%	5.3%	100%
9月中	二輪車	0	0	0	0	0	1	1	7	3	12	0	12
	前年比	±0	-1	±0	-1	±0	-5	±0	±0	-4	-9	±0	-10
	構成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	8.3%	58.3%	25.0%	100.0%	0.0%	100%



港南警察署

(数値は10月1日現在の概数で、確定値ではありません。変更される場合があります。)

令和5年9月 火災・救急の概況

(速報値)

		港南区			横浜市			
		本年	前年同日 までの 累計	前年比	本年	前年同日 までの 累計	前年比	
火災	火災件数		19	28	-9	556	466	90
	種別	建物火災	9	22	-13	325	310	15
		林野火災	-	-	-	-	-	-
		車両火災	7	1	6	68	48	20
		船舶火災	-	-	-	-	-	-
		その他の火災	3	5	-2	163	108	55
	損害程度	床面積(㎡)	47	185	-138	6,052	3,720	2,332
		死者(人)	1	-	1	12	9	3
		負傷者(人)	6	6	-	91	73	18
	主な原因	たばこ	5	4	1	89	74	15
		排気管(車両)	2	-	2	-	-	-
		電気機器	1	3	-2	57	56	1

火災以外	その他災害	756	707	49	12,465	12,410	55
------	-------	-----	-----	----	--------	--------	----

救急

救急件数		11,432	10,681	751	189,562	182,021	7,541
種別	急病	8,086	7,610	476	136,043	130,754	5,289
	交通事故	345	337	8	6,571	6,489	82
	一般負傷	2,004	1,933	71	32,840	31,233	1,607
	その他	997	801	196	14,108	13,545	563
一日当たり		41.9	39.1	2.8	694.4	666.7	27.7
出場形態	消防車＋救急車の連携した件数	556	496	60	8,518	8,833	-315
	ミニ消防車＋救急車の連携した件数	267	171	96	5,412	4,211	1,201

連続無火災表彰の実施について

1 該当自治会

日野南連合自治会（会長 上田 昭則）

1, 4 5 2 世帯

2 表彰概要

上記連合自治会は、令和 3 年 9 月 11 日から令和 5 年 9 月 10 日まで 7 3 0 日間、連続して無火災を達成したことから、「港南区安全安心まちづくり推進協議会 表彰要領」に基づき、区長名で感謝状を授与するものです。

3 表彰根拠

港南区安全安心まちづくり推進協議会 表彰要領

（別表）

連合自治会・町内会世帯数	連続無火災日数
5 千世帯未満	2 年間（7 3 0 日）
5 千世帯以上 1 万世帯未満	1 年間（3 6 5 日）
1 万世帯以上	半年間（1 8 0 日）

担当：港南消防署 総務・予防課 予防担当 予防係長 清水 保宣 予防主任 長谷川 直樹 Tel（8 4 4）0 1 1 9
--

消防ヘリコプター離着陸訓練 及び防災イベント

「スマイリングフェア」の実施について（お知らせ）

平素より消防活動に多大なご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、このたび港南消防署では、日野中央公園におきまして大規模災害を想定した消防ヘリコプター離着陸訓練を実施します。

つきましては公園近隣にお住まいの皆様には、訓練中、風と音による影響が予想されます。消防署、消防団により万全の安全対策を講じた上で実施いたします。何卒、ご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

なお、下記時間帯におかれましては訓練中の注意事項（お願い）の内容をご承知おきください。

また、訓練終了後に防災イベント（横浜緑地・アライグリーンパートナーズ主催）を実施しますので、併せてご参加ください。

1 実施日時

令和 5 年 11 月 12 日 午前 10 時 00 分～午後 12 時 30 分まで

（悪天候時訓練は中止）

2 実施場所

日野中央公園内 芝生広場 （港南区日野中央二丁目 2 番）

3 訓練内容

- (1) ヘリコプターによる救出訓練及び着陸訓練（午前 10 時頃）
- (2) ヘリコプター展示説明（午前 10 時 25 分頃）

4 防災イベント（スマイリングフェア）

訓練終了後、午前 11 時 30 分からレストハウス前において「車両展示、消火器体験、AED 取扱い、心肺蘇生法体験、煙体験ハウス、子供用防火衣装着体験」などを行います。

5 訓練中の注意事項（お願い）

- ・洗濯物の取り込み、ベランダ等の飛ばされそうな物の移動、固定をお願いします。
- ・訓練時間帯の窓の開放による大きな飛行音がする場合があります。
- ・公園の利用を一部制限致します。

（公園駐車場・芝生広場周辺・公園施設の一部）

【お問い合わせ連絡先】

045-844-0119 港南消防署 警防第一係長 井戸田

045-845-0119 野庭消防出張所 出張所長 池田

スキルアップ研修

毎回スキルアップ研修に参加してます 第二分団 女性団員



令和5年4月13日(木)スキルアップ研修を受講しました。納消防団係長のご挨拶と自己紹介から始まりました。座学に入り、分かり易く、惹きつけられるような内容で勉強になりました。外に移動して礼式訓練。納消防団係長から伝授された事！歯磨きしながら、鏡に向かって敬礼。自分の姿を見る事で、正しい敬礼ができていないか確認できるとの事です。今日から実践ですね！筒先の背負い方、ホースの担ぎ方、結合の仕方など。ポンプを使い、放水訓練。盛り沢山の訓練でした。納消防団係長！ありがとうございました。訓練が終わり、雑談などのコミュニケーションtimeです！分団を超えて、繋がりを作る有意義な時間ですね。

新入団員一言コメント

この1年間沢山の方が港南消防団に入団しました。9名の方からコメントを頂きましたので新入団員の意気込みをお聞き下さい。

(令和4年8月～令和5年7月の入団者)

第一分団 団員 高野拓帆
はじめまして。今年の春から入団させて頂きました。地域の方とのつながりを大切に、少しでも貢献出来ればと思っています。

第一分団 団員 古屋克俊
古屋克俊と申します。皆さんと共に地域の安全を守る活動に参加できることを光栄に思っています。安心・安全な環境づくりに貢献できるよう努力いたします。よろしくお願い致します。

第一分団 団員 三ヶ島幸美
主人やお友達が消防団に長く所属しており、私も一緒に何か地域の役に立てればと思い入団いたしました。応急手当などを身につけ、いざという時に何かできる自身になって貢献出来ればと思います。

第二分団 団員 鈴木愛友咲
横須賀から転入してきました。山歩きとフィールドアスレチックが好きで体力には自信があります。どんな時も学ぶチャンスだと考え、精一杯努力します。

第二分団 団員 権田悠人
私が消防団に入った理由は、災害に対する知識・対応力を身につけ、地域に貢献できればと思ったからです。これからもどうぞよろしくお願い致します。

第三分団 団員 比留川一成
東日本大地震の際に支援活動を行い、被災地を目の当たりにして自分に何が出来るかと思い、家族や地域の方々を守るようになりたいと考え、入団を決意しました。



写真は令和5年5月15日に行われた新入団員研修の様です。

皆さんとても熱心に研修に参加されて、頼もしい限りです。

第四分団 団員 松本幸輝
消防団で得た知識を通して地域に貢献したいと思い入団しました。いざという時には貢献できるよう頑張ります。

第五分団 団員 鳥居恵
入団して地域の方々と知り合い、新しい経験から得た学びが多く、世界が広がりました。訓練や活動では周りの皆さんが温かい言葉をかけてくださり、励みになっています。

第五分団 団員 白居陸雄
生まれ育った町の消防団に入隊させていただいてとても光栄です。消防団の活動を通して、町の安全・安心に少しでも貢献していきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いします！

港南消防団 団員募集中 消防署と協力し消防活動を行なう消防団に入りませんか？

消防団HPはこちらから

【入団資格】
港南区に居住、勤務または在学されている18歳から70歳未満の健康な方、男女問わずどなたでもOK
【報酬】
年額報酬・出勤報酬などが支給されます。

【連絡先】港南消防署 総務・予防課 消防団係
☎ 045-844-0119



港南消防団だより

第20号
令和5年秋号
発行：港南消防団
編集：予防広報部

第一分団第2班、第四分団第1班の消防団器具置場が新しくなりました

地域における防火・防災活動の要である消防団員の災害対応力の強化に向け、消防団の活動拠点となる器具置場が新しくなりました。 第四分団 広報担当



完成した第一分団第2班器具置場



完成した第四分団第1班器具置場

消防団器具置き場は、耐震性の高い建物となり、小型ポンプ、消防用ホースや消火・散水用筒先などの消火活動に必要な資機材が積載されている積載車を駐車できるスペース、災害時に使用する可搬式の切断機(チェーンソー)、油圧ジャッキなどの資機材を収納できる十分なスペース、水道施設、トイレ、エアコンが完備され、消防団待機用スペースも広くなり快適に活動できるようになりました。



第一分団第2班器具置場内部。よく使用する資機材はアクセスしやすい場所に配置出来る様になりました。



第四分団第1班器具置場の収納が改善され必要なものが迅速に取り出せるようになりました。



器具置場が新しく整備されたことにより積載車や資機材の運用・取扱等がより安全に行えるようになりました。

ひまわりの独り言



“あなただけを見つめて...”
見返りを求めているのか、いいえ求めているのではないのでしょうか！
あなただけを見つめています。
今どきは流行らない、至高の愛、究極の愛、揺るがない愛。
どれが当てはまるのでしょうか！？
太陽に恋したひまわりの独り言でした。
1本 一目惚れ
3本 愛の告白
7本 密やかな愛
11本 最愛
花束の本数で意味がかわります。
ポジティブな花ですね！

港南区の花・ひまわり



写真はロシア原産のひまわりです。草丈は3mを超えます。花の直径は20cmから30cmほど。大きいですね！ひまわりはウクライナの国花でもあります。



第二分団 広報担当

4年ぶりにポンプ操法大会開催 第五分団 広報担当

優勝した第四分団A

署団連携火災対応訓練を実施しました 第三分団 広報担当

アパート火災における署団連携強化

第二分団は5月14日、第三分団は5月21日に消防隊と消防団が連携して消火活動ができるように連携訓練を行いました。アパートにおける火災が発生し、現場に先着した消防隊が消火活動を行っているところに、消防団が現場に到着したという想定での訓練です。現場指揮者に消防団の到着を報告すると、「消防隊と連携して1線延長し、アパートベランダ側から放水するように」と、指示がありました。消防隊ポンプ車の放口から65mmホースを延長し、双口媒介や異径媒介を経由してガンタイプノズルから放水しました。訓練の中で事前に大まかな流れは把握してからはずすのみに、実際に活動してみないと団員同志の認識のズレが想定外ミスも発生してしまいました。訓練中に撮影したビデオを見て、良くて点と改善すべき点を団員で共有することと、実際の災害時に安全に適切な活動ができるようにしていきたいと思っています。そのために繰り返しの訓練を行っています。

出水期に向けて訓練を行ないました 第一分団 広報担当

本年度 港南消防署の新人事を紹介致します！



A portrait photograph of Mr. Wong Yee Kwan, a middle-aged man with dark hair, wearing a light blue police uniform shirt. He is smiling slightly at the camera. The background is plain white. A small identification badge is visible on his left chest, and the word "POLICE" is partially visible on his right chest.



Dr. Toshiyuki Kikuchi is a middle-aged man with short, graying hair, wearing a dark blue polo shirt. He is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is a plain, light-colored wall.

野庭消防出張



Dr. Shiro Kikuchi is a Professor of the Department of Chemistry, Faculty of Science, Yamaguchi University, Yamaguchi, Japan. He received his B.S. and M.S. degrees from Yamaguchi University and his Ph.D. from the University of Tokyo. He has been a faculty member at Yamaguchi University since 1985. His research interests include the synthesis of novel organic materials and the development of new analytical methods.

11名の方が、新たに港南消防署に着任されました。消防団としても、これからいろいろとお世話になると思います。共に地域の安全のため、一致協力してまいります。こちらこそ、どうぞよろしく願いいたします。

令和5年度 学び舎ひまわり第1講 開催報告

日時 令和5年 9月16日(土) 13時~17時

会場 区役所6階 601・602 会議室

受講生 27名(地域11名 企業3名 区役所13名)

プログラム内容

開校式

古屋校長あいさつ



学び舎ひまわりへの御入学おめでとうございます。

本日は、お忙しい中、受講していただきありがとうございます。港南区は、長年にわたり協働による地域づくりを進めてきました。今年もまた地域企業の方をお迎えしました。重要なパートナーとしてパートナーシップを築けたらと願っています。

11年目となった学び舎ひまわりの卒業生は320名になりました。卒業生同士のネットワークづくりも密で、大変有効にネットワークが築かれています。皆さんも卒業後は、ぜひネットワークづくりに参加してください。何かの時に、大きな力となってくれると思います。

数年来の新型コロナウイルスが5類になり、お祭りなどのイベントも盛んになっています。ただ、しばらくやっていなかったことで、今までのことがわからない、今までのやり方では難しいという課題も出ています。そのような中で、みなさんにも活動をどうしていったらいいか考えていってもらえればと思います。

みなさんお一人お一人が素晴らしい経験と知識を持っています。ぜひ学び舎ひまわりで、情報を共有して議論を交わし、自分のものとして地域に持ち帰って活躍して頂ければと思います。

受講生の皆さんのご健勝とご活躍を祈念申し上げます。



内海 宏氏 講義「港南区のまちの成り立ち」



港南区は水系により分かれていた武蔵国と相模国が共存する市内唯一の区です。相模側の多くが一気に開発が進んだのに対し、武蔵側は少しずつ進むなど、まちのでき方によって、高齢化の波も異なります。地形や歴史的な成り立ち、市街化が、まちづくりに大きな影響を及ぼします。

地域の魅力を育て、引き継ぎ、守る、そして課題は新しい魅力に変える考え方になっていくのかなと思います。どこから取り組むかは地域によりますが、担い手をたくさん育てることが大事です。昼間に関わることができる企業や事業者も地域活動に加わり、協働による新しいまちづくりを共に進めていく必要があります。

まち歩き

港南区をエリア別に4グループに分け、まち歩きに向けて事前の話し合いを行いました。大きな地図を囲みながら、それぞれ「自宅」「おすすめスポット」「課題のあるスポット」にシールを貼り、まち歩きに向けてルートを決めました。

その後そのルートに基づいて、実際にまち歩きに出かけました。

まち歩き終了後には訪問先の確認と感想の共有をしました。



1 グループ

【ルート】南高校前の坂→福聚院→笹野橋公園→事故現場→パサージュ上大岡→上大岡小学校

【まち歩き後の感想】

- ・ 南校坂は大型車両が通るなど交通量が多くすれ違うのも大変。歩道も狭く、こわい。
- ・ 福聚院は若い人や家族連れが多い。18時に鐘が鳴る。近いけれど、初めて行った。
- ・ 笹野橋公園、大岡川の始点があることを初めて知った。
- ・ パサージュの商店街のアーケードはパリを思い出す。いつも通っているのに、初めて見た。
- ・ まちを知るととても良い機会だった。ゆっくり歩くことにより、新たな発見ができ、大満足。



2 グループ

【ルート】桜道→天照大神宮→日野公園墓地→大岡川分水路→日野立体交差点

【まち歩き後の感想】

- ・ 桜道の桜が植え替えられて小ぶりになっていて驚いた。5年位前に植え替えられたそう。
- ・ 大岡川の分水路、年数をかけて分水路を完成させ、地域の治水、防災、減災に役立っていることがわかる場所だった。
- ・ 普段、車で通っていて気づかないことが、歩いてみると改めて発見できることがあった。



3グループ

【ルート】野庭の緑道→野庭中央公園→野庭ショッピングセンター下野庭小→馬洗川せせらぎ緑道

→上永谷駅周辺

【まち歩き後の感想】

- ・緑道はリスには会えなかったが、本当に良い散歩コース。思ったより涼しく道幅も広い。
- ・中央公園は車いすも入ることができ、子どもや学生がしゃべれるようなスペースがあった。
- ・ショッピングセンター会長に、翌日は商店街プロレスがあることを紹介してもらった。
- ・下野庭小学校では全国大会で優勝したマーチングバンドの子ども達が練習に励んでいた。
- ・みなさんと楽しくまち歩きができ、情報交換できた。知っている場所も再発見できた。



4グループ

【ルート】芹が谷1丁目公園→永谷天満宮

【まち歩き後の感想】

- ・芹が谷一丁目公園は町全体が見渡せるステキな場所だと思った。
- ・永谷天満宮は建物に歴史を感じた。自慢できる神社。
- ・実際に足を運び、地域の方と話す中で、地域の状況を楽しく学ぶことができた。
- ・改めて港南区のなりたち、地形、歴史を学んだ上でまち歩きをしたことで、充実したものになった。



まとめ（内海先生より）

蒸し暑かったので大変だったと思います。地元の人と一緒に歩いたことで、驚くようなことがわかったりしたと思います。道路などのハード面だけではなく、あの店がおいしいなど、知っている人がいるからこそその情報もまち歩きの魅力の一つです。遠い所まで行ったグループもありましたが、非常に有意義な情報交換になったことを実感したのではないのでしょうか。

これがスタートとなり、次のことにつながるきっかけになるといいなと思います。ご苦労様でした。

学びのまとめ 集計結果

回答数 27件 回収率 100%

満足	やや満足	やや不満	不満	回答なし
20	7	0	0	0
74%	26%	0%	0%	0%

受講生の声（抜粋）

- ◎内海先生の講義は、改めて学ぶことが多く、大変勉強になった。まちの成立ちと各区の高齢化との関係も興味深かった。
- ◎港南区の歴史的、地形的成立ちからまち歩きの目的、意義などを確認した上で歩いたら、違った視線で見ることができた。
- ◎新たな発見、新たなコミュニケーション、みんなで散策して楽しめた。
- ◎座学だけではなく、メンバーとの対話に重点が置かれていたところがよかった。メンバーの活動のバックボーンを知ることによって今後の活動が効果的に行えそう。
- ◎集団（チーム）でウォーキングをすることもあまりなかったので新鮮だった。夏の暑さ対策として時期をずらす、時間を限定するなど検討すべきと思う。

令和5年10月20日

連合自治会町内会会長 各位

港南区安全安心まちづくり推進協議会
会 長 栗 原 敏 也

令和5年度港南区安全安心まちづくり推進協議会
表彰候補者の推薦について（依頼）

寒露の候 ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

平素から港南区における安全安心なまちづくりの推進につきまして、御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年度も交通安全、防犯、防火、防災活動を行い地域に貢献した方々に対して感謝の意を表すため、港南区安全安心まちづくり推進協議会表彰を行います。

つきましては、大変お忙しいところ恐縮ですが、貴団体におきまして交通安全功労者、防犯功労者、防火・防災功労者の対象となる方がいらっしゃいましたら、御推薦いただきたくお願い申し上げます。

1 推薦をしていただく方（個人・団体）の条件

（1）交通安全功労者

日常的に交通安全活動を実践し、交通事故の防止や交通安全への意識の高揚等に顕著な功績があった個人及び団体を対象とします。

（2）防犯功労者

日常的に防犯活動を実践し、防犯意識の普及・向上、犯罪の防止、青少年の非行化防止等に顕著な功績があった個人及び団体を対象とします。

（3）防火・防災功労者

日頃から、火災予防・防災意識の普及・向上に努め、防火・防災活動等に顕著な功績があった個人及び団体を対象とします。

2 推薦方法

別紙推薦書により御報告ください。

※「交通安全功労者用」、「防犯功労者用」、「防火・防災功労者」3種類の推薦書を同封しますので、該当する用紙にお書きください。

3 推薦数

若干名（団体）

裏面あり

4 推薦書の提出期限

令和5年12月8日（金）までに、郵送・ファックス・メール等で御提出ください。

*御推薦いただきました候補者につきましては、港南区安全安心まちづくり推進協議会役員会において選考・決定します。

*〆切厳守をお願いいたします。

5 表彰式

令和6年3月14日（木）開催予定の「港南区安全安心まちづくり・ヨコハマ3R夢合同表彰式」にて行います。

担当：港南区安全安心まちづくり推進協議会事務局
（港南区役所地域振興課地域運営推進係内）

岡本、中島 電話：847-8391

FAX：842-8193

メール：kn-chishin@city.yokohama.jp

連合自治会町内会会長 各位

港南区地域振興課 資源化推進担当課長
河本 辰也

こうなん街の美化・3R夢プラン推進功労者区長表彰に伴う
候補者の推薦について（依頼）

紅葉の候 ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。
平素からこうなん街の美化、3R夢プラン推進の御理解と御協力ありがとうございます。
さて、「こうなん街の美化・3R夢プラン推進功労者区長表彰」を今年度も実施いたします。
つきましては、候補者の推薦を別紙様式によりお願いいたします。

1 表彰対象となる方

- (1) 公共施設及びこれに準じるものの清掃活動等に尽力し、多大な成果を上げた方（清掃）
- (2) 指導啓発等広報活動に尽力し、美化・3R夢プラン等の啓発向上に多大な成果を上げた方（広報）
- (3) 緑化活動に尽力し、多大な成果を上げた方（緑化）
- (4) 3R夢プランの推進に尽力し、多大な成果を上げた方（3R夢）
- (5) 資材、物品、施設等を寄付し、美化・3R夢プラン等の推進に寄与した方（寄付）
- (6) その他、美化・3R夢プラン等の推進に寄与した方（その他）

2 上記1のいずれかに該当する方であっても、次の（1）から（3）に該当する方は本表彰の対象者となることができません。

- (1) 過去に、「港南区“ヨコハマさわやか運動”推進功労者（団体）区長表彰」、「こうなん街の美化・G30活動推進功労者区長表彰」及び本表彰を受けたことがある方
- (2) 過去に同一の業績又は功労により、神奈川県知事又は横浜市長による表彰を受けたことがある方
- (3) 本表彰の対象となる活動を、営利・営業の目的又は職務として行う方

3 推薦数

個人または団体1件（複数不可）

4 推薦書の提出期限

令和5年12月8日（金）必着（推薦のない場合もその旨御回答願います）
同封の封筒で郵送またはFAXでお送りください。

5 表彰式

令和6年3月14日(木)開催予定の「港南区安全安心まちづくり・ヨコハマ3R夢合同表彰式」にて行います。

【お問合せ】港南区地域振興課 資源化推進担当

笠原、吉田

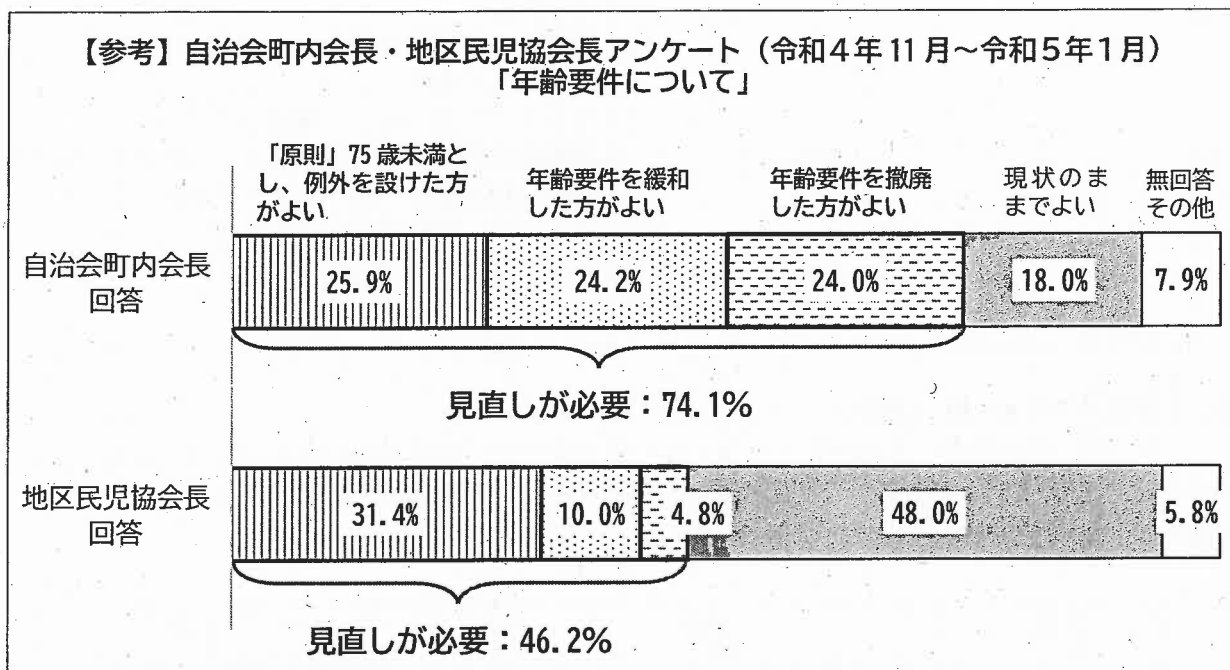
電話 847-8398 FAX 842-8193

民生委員・児童委員の活動支援策等及び年齢要件に関する検討状況に関する報告について

1 趣旨

少子高齢化の加速や生活スタイルの変化等により、民生委員・児童委員の担い手確保が課題となっており、年齢要件に関して、自治会町内会アンケートでは 74.1%、地区民児協会長アンケートでは 46.2%が「見直しが必要」というご意見をいただいています。さらに、次期一斉改選時（令和 7 年 12 月）には、団塊世代が 75 歳以上となることから、一層担い手の確保は厳しくなると予想されています。これらの状況を踏まえて、次期一斉改選に向けて、現在、市民児協等と年齢要件について意見交換を行っていますので、ご報告します。

また、今年度からモデル区（都筑・戸塚・栄）と健康福祉局によるプロジェクトを中心に、民生委員・児童委員の活動支援策や推薦事務の改善等について検討を進めていますので、検討状況について報告します。



2 年齢要件の検討にあたっての考え方

- （1）自治会町内会長アンケート及び地区民児協会長アンケートの結果を踏まえて、市民児協等と意見交換を進めていますが、年齢要件に関する検討は、民生委員・児童委員の皆さまのご理解をいただきながら進めていきます。
- （2）単に年齢要件の見直しだけでは、担い手確保に向けた根本的な解決には至らないと考えており、民生委員・児童委員の活動支援強化や負担軽減を進めていく必要があります。このため、モデル区と健康福祉局によるプロジェクトを中心に検討を進めており、年齢要件の見直しの有無に関わらず、次期一斉改選に向けて活動しやすい環境づくりを推進していきます（可能な取組から速やかに実施します）。
- （3）推薦手続きの改善についても、年齢要件の見直しの有無に関わらず、次期一斉改選時に反映できるよう検討を進めます。

3 年齢要件に関する検討のたたき台

次期一斉改選時において年齢要件を変更する場合、次の表を案として、民生委員・児童委員の皆さまと意見交換を行っています。この案は、自治会町内会長・地区民児協会長アンケート結果において、「年齢要件の見直しが必要」とする回答の中で最も多かった『**「原則」75歳未満とし、例外を設けた方がよい**』を基本としたものです。

現行	案
新任 原則 69 歳未満。ただし、選出が困難な場合に限り、75 歳未満とすることができる。 再任 75 歳未満	新任 原則 69 歳未満。ただし、選出が困難な場合に限り、75 歳未満とすることができる。 再任 原則 75 歳未満。ただし、選出が困難な場合は 1 期（3 年間）のみを再任期間として推薦をすることができる。（条件あり） 【条件】 下記 3 つの条件を満たしたときのみ、推薦ができるものとする。 ①本人の同意があり、健康状態も良好 ②自治会町内会の代表（会長）の同意がある ③地区民児協の代表（会長）の同意がある ※ただし、特例的な扱いであることから、引き続き後任者の選出に努める。

4 今後のスケジュール（予定）

9 月の市・区民児協に本案をたたき台として説明を行い、12 月にかけて民生委員・児童委員の皆さまと意見交換を進めます。意見交換結果を踏まえて、行政として次期一斉改選時における年齢要件に関する結論を出していきます。

年	R5				R6					R7		
月	9	10	11	12	1	2	3	4		12	1	2
市・区民児協	意見交換				検討結果報告							
市連会	報告				報告					一斉改選に向けた推薦依頼		

5 民生委員・児童委員活動支援と推薦事務の改善等に関する検討状況について

今年度から、局・モデル区を中心に、民生委員・児童委員の活動支援策等について検討を進めています。

(1) 委員活動の負担軽減及び活動支援策について

民生委員の活動及び付帯する業務について、「業務量の軽減の観点から取り組むもの」、「負担感の軽減の観点から取り組むもの」などに分類・可視化し、それぞれの負担軽減策や活動支援策を検討しています。また、モデル区では、民生委員との懇談会や退任した民生委員へのアンケートを実施し、大変だったことや負担に感じていることなどを把握・整理したうえで、今年度下半期から活動のスリム化や支援策に関するモデル実施を予定しています。

(2) 推薦手続きの簡素化について

推薦手続きに必要な書類の様式の簡素化や、再任として推薦いただく場合の手続きの簡素化などを検討しています。

(3) ターゲット・目的別広報の充実

毎年5月の「民生委員・児童委員の日 活動強化週間」にあわせて、パネル展示やラジオ放送、広報よこはまへの記事掲載等を行うなど活動PRを実施しています。

今後も、認知度向上や現任委員の意欲向上を図るための広報の充実を進めていきます。

担	当：健康福祉局地域支援課 村山
電	話：045-671-4046
電子メール	：kf-chiikishien@city.yokohama.jp

GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）の機運醸成について

1 共創キックオフ・ミーティングの開催について（【別紙1】9/27 博覧会協会記者発表）

博覧会協会、横浜市及び横浜商工会議所では、GREEN×EXPO 2027 の目指すビジョンや共創の姿を企業・自治体・大学など関係者の方々と共有し、出展等のご参加についてご理解いただく機会として、9月26日（火）にパシフィコ横浜ノースで「共創キックオフ・ミーティング」を開催しました。

当日は、650名を超える企業・団体等の方々にお集まりいただき、博覧会への参画を呼びかけました。今後、出展や協賛等に向けた対話や準備を本格的に進めていきます。

■博覧会協会公式ホームページ

<https://expo2027yokohama.or.jp/sponsorship/>

当日の資料やアーカイブ動画を公開しています。

2 公式アンバサダーの就任について（【別紙2】9/19 博覧会協会記者発表）

■博覧会協会公式ホームページ

<https://expo2027yokohama.or.jp/about/ambassador/>

公式アンバサダーのプロフィールのほか、ビデオメッセージが掲載されています。

担 当：都市整備局国際園芸博覧会推進課
連絡先：Tel 671-4627
メール：tb-engeihaku@city.yokohama.jp

2023年9月27日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）**「共創キックオフ・ミーティング」を開催**

～出展・協賛等に関する参加メニューを発表～

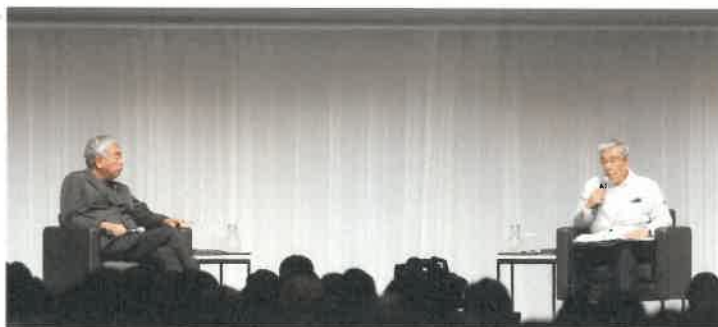
公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会（会長：十倉雅和）は、横浜市及び横浜商工会議所と共催で「GREEN×EXPO 2027 共創キックオフ・ミーティング」を、9月26日（火）にパシフィコ横浜ノースにて開催しました。本イベントには、企業、自治体、大学、花・みどり団体等、650名を超える多くの皆様にご参加いただきました。

第1部では、GREEN×EXPO ラボの涌井 史郎チェアパーソンと隈 研吾マスターアーキテクトのキックオフトーク、河村 正人事務総長によるプレゼンテーションを通して、GREEN×EXPO 2027の目指すビジョンや共創の姿を共有しました。

第2部では、GREEN×EXPO 2027における出展・協賛等に関する参加メニューについての説明を行い、企業・団体等の皆様への参画を呼びかけました。

●当日の様子

◇キックオフトーク：「幸せを創る明日の風景」とは



隈 マスターアーキテクト × 涌井 チェアパーソン



◇プレゼンテーション：「GREEN×EXPO 2027が目指すもの」



河村 正人 事務総長

GREEN×EXPO 2027では、上瀬谷に残された貴重な自然資本と、自然特性を生かす「**Nature-based Design＝ありのままの自然環境を活用したデザイン**」という考え方に基づいて会場の基盤を造り、国産木材を出来るだけ使用しながら、環境負荷低減、資材有効活用を目指した**GREENサーキュラー建築**を導入していきます。

また、会場内には、独自の取り組みとなる**テーマ共創事業としてGXを実現する5つの「Village」**を設けます。

多くの企業・団体等の皆様にGREEN×EXPOのテーマへ賛同いただき、「幸せを創る明日の風景」を共に創りたいと考えています。

●当日資料

「共創キックオフ・ミーティング」の資料、アーカイブ動画につきましては、2023年10月2日以降HPに公開予定です。

<https://expo2027yokohama.or.jp/sponsorship/>

次頁あり

●当日の様子

◇主催者挨拶（敬称略 登壇順）



横浜市長 山中 竹春



横浜商工会議所 会頭 上野 孝



2027年国際園芸博覧会協会
会長 十倉 雅和

◇関係機関挨拶（敬称略 登壇順）



国土交通副大臣 堂故 茂



農林水産大臣政務官 舞立 昇治



経済産業大臣政務官 石井 拓



神奈川県知事 黒岩 祐治

◇会場の様子



参加メニュー、今後のスケジュール

出展		その他の参加		
花・緑出展 園芸品種や庭園など 花き園芸や造園技術 を表現	Village出展 Villageテーマに沿って 各企業等のビジョンや テクノロジーを表現	営業参加 テーマ営業出店 一般営業出店 案内誘導 商品紹介 販路開拓支援	催事参加 一般催事 参加 テーマ催事 参加	海外出展 協力
協賛			寄附金・人材支援	
展示や出展への 協賛 協会展示協賛 （テーマ館・展示館） Village協賛	施設協賛・運営協賛 社会実装 建物・機材・設備等の提供 催事協賛 協会主催催事協賛	広報協賛 タイアップ 媒体枠等の 提供	寄附金	人材支援

各参加メニューの詳細は、2023年12月頃より、順次ホームページ等でお知らせする予定です。

《本件に関するお問合せ先》

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 企画調整部調整課（担当：古木）

Tel：045-307-2068

ホームページ：<https://expo2027yokohama.or.jp/>

大阪花の万博以来37年ぶりに国内で開催されるA1クラスの国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」
持続可能な地域・経済の創造や社会的な課題解決に貢献する「新しいグリーン万博」

【開催概要】

名称 2027年国際園芸博覧会
(International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正式略称 GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスポニーゼロニーナナ)
開催場所 神奈川県横浜市
開催期間 2027年3月19日(金)～2027年9月26日(日)
博覧会区域 約100ha(内、会場区域80ha)
クラス A1(最上位)クラス(AIPH承認+BIE認定)
参加者数 1500万人・地域連携やICT(情報通信技術)活用などの多様な参加形態を含む
・有料来場者数:1,000万人以上
テーマ 幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
公式サイト <https://expo2027yokohama.or.jp/>

GREEN×EXPO 2027 会場

Nature-based Design

3つのゾーン

GREEN×EXPO 2027の骨格となる3つのゾーンを設けます。

国際展ゾーン

世界各国や国際的な花き園芸・造園企業による出展。世界の園芸文化、食農文化の多様性に出会う国際色豊かなゾーンです。

シンボルゾーン

GREEN×EXPO 2027のテーマを発信するテーマ館のほか、花き品種、ガーデンデザインなどの多彩なコンパティションが展開される屋内出展施設を設けます。

日本ゾーン

日本政府による庭園及び屋内出展のほか、主催者による園芸文化展示、自治体等による出展が集結。日本の園芸文化の奥行きに触れることができます。



5つのVillage

GREEN×EXPO 2027独自の取り組みとなるテーマ共創事業としてGXを実現する5つの「Village」を設けます。主催者と参加者がテーマを共有しながら、「幸せを創る明日の風景」の創出に取り組みます。



GXが実現する未来都市の風景を提案します。カーボンニュートラルを中心に、自然の力を社会課題解決に活かす技術(NbS)を世界に発信します。

GX分野 | 暮らし/まちづくり・建築・交通・技術・産業
/再生可能エネルギー



食と農が連携し、共存する「さと」の風景を提案します。心身が満たされ、健康であること。その豊かさを実感できるコンテンツを集積します。

GX分野 | 健康・食と農

※2023年9月現在の予定。
今後の調整状況により変更になる可能性があります。



土地に寄り添いながら多様な生業を生み出してきた日本の叡智を継承。自然と共存しつつ、新たな産業を生み出す未来の田園風景を提案します。

GX分野 | 暮らし/健康・食と農/生態系・自然環境



次代を担う子どもたちが自然と親しみ、楽しみながら学ぶことができるコンテンツを集積、誰もが笑顔になれる風景を提案します。

GX分野 | 暮らし



市民の森と美しい花を背景に、生物多様性や都市と農村の連携をテーマにした学びのプログラムを提供する、新たな里山の風景を提案します。

GX分野 | 暮らし/生態系・自然環境

2023年9月19日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

**GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）公式アンバサダー
俳優 芦田愛菜さんが就任。**

「一人でも多くの人の心に希望ある未来が描けるように」

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会（会長：十倉雅和）は、2027年国際園芸博覧会の公式アンバサダーに俳優 芦田愛菜（あしだ まな）さんが就任することを発表しました。

芦田さんは、これからの未来を生きる世代の代表として幅広い世代から支持されており、「幸せを創る明日の風景」をテーマとした本博覧会のアンバサダーに相応しい方として、これから一緒に博覧会の魅力を発信していきます。

●2027年国際園芸博覧会 公式アンバサダー就任発表



公式アンバサダーに就任した芦田 愛菜さん

【就任コメント】

今回開催される国際園芸博覧会は、国や業種、世代を超えた方々が一丸となって地球の未来のために植物や自然の力を最大限に考え、その技術や美を世界に発信していきます。

この博覧会を通して、全ての生命は植物を中心につながっていること、そしてその植物の計り知れない能力と生命力を私たちが理解していくことが、メインテーマである「幸せを創る明日の風景」になるのだと私も感じています。

私も皆さんと一緒に楽しみながら学び、一人でも多くの人の心に希望ある未来が描けるよう、アンバサダーとしてGREEN EXPOの魅力を発信していきたいと思っています。



登壇者一覧 ※敬称略・写真左から

- GREEN×EXPOラボ チェアパーソン 涌井 史郎
- 会長・一般社団法人日本経済団体連合会 会長 十倉 雅和
- 公式アンバサダー 俳優 芦田 愛菜
- 副会長・横浜市長 山中 竹春



任命書贈呈（十倉会長、芦田愛菜さん）



花咲くカード贈呈（涌井CP、芦田愛菜さん）

次頁あり

●登壇者コメント

【十倉会長コメント】

これからの未来を生きる次世代の代表である芦田さんに博覧会の理念や魅力を広く伝えていただきたい。

本博覧会とともにこれからの未来の社会を学び、考え、発信していただけるよう、今後の活躍を大いに期待しています。

また、国民の皆様にも愛され、親しまれるキャラクターの誕生を楽しみにしてもらいたい。

【山中市長コメント】

GREEN×EXPOは、「花や緑の自然環境」と「我々の生活や経済活動」との2つが共存し、持続可能な社会を提案する「新しいグリーン万博」。自然環境に負荷をかけるライフスタイルから、多くの方が意識や行動を変えるきっかけとしたい。

芦田さんとともにこれらの理念を広く発信し、若い方々をはじめ、幅広い世代の皆様にも共感していただくことで、機運を盛り上げたい。

【涌井CPコメント】

今日は、芦田さんに私たちの仲間に加わってもらった大変幸せな日です。記念品であるこのカードは種がすき込んであり、土に埋めると発芽し花が咲くカード。私たちの生活は、植物・自然の恵みによって支えられている。地球を守るために一人ひとりが立ち上がる必要があります。花咲くカードのように、地球の、明日の未来の風景が幸せになるような種をアンバサダーとして蒔いてもらいたい。

GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）公式アンバサダー プロフィール



芦田 愛菜（あしだまな）

生年月日 2004/06/23
年齢 満19才

5歳で出演したドラマ「Mother」（日本テレビ/2010）で脚光を浴び、「大河ドラマ 江〜姫たちの戦国〜」（NHK/2011）に出演、「マルモのおきて」（フジテレビ/2011）では連続ドラマ初主演。

主題歌を歌い、第53回日本レコード大賞特別賞を受賞。

映画「ゴースト もういちど抱きしめたい」（2010）で第34回日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞、映画「うさぎドロップ」（2011）と映画「阪急電車 片道15分の奇跡」（2011）で第54回ブルーリボン賞 新人賞を史上最年少で受賞、ほか第28回浅草芸能大賞新人賞など多数の賞を受賞。

映画「パシフィック・リム」（2013）ではハリウッドデビューも果たす。

また、「連続テレビ小説 まんぷく」（NHK/2018）では史上最年少で語りをつとめる。

バラエティー番組「サンドイッチマン&芦田愛菜の博士ちゃん」

（テレビ朝日）にてMCとしてレギュラー出演、「大河ドラマ 麒麟がくる」（NHK/2020）で明智光秀の娘たま役で出演、映画「星の子」（2020）など数々の映画、ドラマ、CMなどで活躍。近年では映画「メタモルフォーゼの縁側」（2022）で第47回エランドール賞 新人賞を受賞。ドラマ「最高の教師」（日本テレビ/2023）に鵜久森叶役で出演し、話題を呼んだ。

〈今後の活動予定〉

- ・2024年3月 公式マスコット発表・愛称募集記者会見
- ・2024年6月 公式マスコット愛称発表・1000日前イベント

《本件に関するお問合せ先》

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 広報部広報課 電話番号：045-307-2031（担当：野村）
＜＜公式アンバサダーオフィシャルページURL＞＞ <https://expo2027yokohama.or.jp/about/ambassador>

年末年始のごみと資源物の収集日程について

本年度の年末年始のごみと資源物の収集は以下のとおり行いますので、自治会町内会長様へお知らせをさせていただきます。（詳細は、裏面資料参照）

また、班回覧の中止に伴い、自治会町内会掲示版へのチラシの貼付をお願いいたします。チラシの配布につきましては、11 月下旬に各自治会・町内会へ配送させていただきますので、よろしくお願いいたします。

1 年末年始の収集日程について

- (1) 12 月 31 日（日）から 1 月 3 日（水）まで、収集をお休みさせていただきます。
- (2) 「燃やすごみ」「資源物」について、年末は 12 月 30 日（土）まで、年始は 1 月 4 日（木）から通常の曜日どおり収集します。

2 広報について

- (1) 自治会町内会掲示板へのチラシ掲出
※11 月下旬に各自治会町内会へ配送させていただきます。
- (2) 各集積場所に収集日程表を貼付
- (3) 広報よこばま 12 月号（市版）
- (4) ごみ収集車によるアナウンス
- (5) 市・局ホームページへの掲載
- (6) LINE・X（旧 Twitter）などへの掲載

3 資料（裏面）

年末年始のごみと資源物の収集日程

担当：業務課計画係（収集日程に関するお問合せ）

業務課運営係（広報に関するお問合せ）

電話：671-2551（計画係）、671-3815（運営係）

FAX：業務課 662-1225

年末年始のごみと資源物の収集日程

**12月31日(日)から1月3日(水)まで、
収集はお休みさせていただきます。**

○ 年末も、ごみと資源物の分別と減量にご協力をお願いします。

○ ごみと資源物は、各収集日の **朝8時まで**にお出してください。

(年末年始の期間は、通常と収集時間が変わることがあります。)

○ 収集がお休みの日は、ごみと資源物を絶対に出さないでください。

○ 分別されていないものは収集できません。



スリム
「ヨハマ3R夢！」マスコットイーオ

収集日程を
お確かめの上、
ルールを守って
お出ください。



燃やすごみ・燃えないごみ
スプレー缶・乾電池

プラスチック製容器包装

缶・びん・ペットボトル
小さな金属類

12月	28日(木)	通常の曜日どおり収集します
	29日(金)	通常の曜日どおり収集します
	30日(土)	通常の曜日どおり収集します
	31日(日)	収集はお休みです
1月	1日(月)	
	2日(火)	
	3日(水)	
	4日(木)	通常の曜日どおり収集します
	5日(金)	通常の曜日どおり収集します
	6日(土)	通常の曜日どおり収集します

※ 古紙・古布等の、「資源集団回収」の日程については、
実施している自治会・町内会等か、回収業者へ直接お問合せください。

粗大ごみの申込み

電話でのお申込みは12月31日(日)から1月3日(水)までお休みします。



横浜市 粗大ごみ
2次元コード

※12月のお申込みは特に混み合い、
年内の収集にお伺いできない場合がございます。



粗大ごみのお申込みについてはこちらから
又は、インターネットで「横浜市 粗大ごみ」と検索

12月30日正午から1月3日までにお申し込みされた方への返信(収集日等のお知らせ)は、1月4日以降になります。

令和5年度 横浜市資源循環局

新たな「横浜市一般廃棄物処理基本計画（素案）」に関する パブリックコメントの実施について

1 趣旨

横浜市では、ごみ処理の基本計画である「横浜 G30 プラン(2002～2010 年度)」、「ヨコハマ 3 R 夢プラン(2010～2025 年度)」に替わる新たな「横浜市一般廃棄物処理基本計画」の素案を策定しました。この計画を市民の皆様の御意見をふまえた計画とするため、パブリックコメントを実施します。



計画(素案)冊子・リーフレットデータはこちら
(横浜市資源循環局政策調整課ウェブページ)

2 計画概要

別紙「パブリックコメント用リーフレット」を参照

3 募集期間

令和 5 年 10 月 12 日(木) から 11 月 10 日(金) まで

4 意見の提出方法

次のいずれかの方法でご意見をお寄せください。

(1) 電子申請システム 【推奨】	①インターネットで横浜市電子申請システムと検索 ②ホーム画面の上部手続き一覧(個人向け)を選択 ③キーワード検索欄で一般廃棄物と検索 ④該当コメントを選択	
(2) 郵送	リーフレット付属のはがきをお送りください。(切手不要)	
(3) 電子メール	sj-newplan@city.yokohama.jp	
(4) F A X	045-550-4239	

※ 御意見を正確に把握するため、電話や口頭での御意見はお受け付けすることができません。
※ FAX・電子メールでお送りいただく場合は、「新たな計画への意見」である旨を明記してください。

5 リーフレット配架場所

リーフレット配架場所
○各区役所広報相談係、地域振興課
○横浜市立図書館・主要駅 P R ボックス
○市民情報センター(横浜市庁舎 3 階)
○資源循環局政策調整課(横浜市庁舎 23 階)
○資源循環局収集事務所、焼却工場

6 今後の予定

令和 5 年 10 月 12 日～11 月 10 日 パブリックコメントの実施
12 月 パブリックコメント結果公表・原案策定
年度内 新たな「横浜市一般廃棄物処理基本計画」開始

担 当：横浜市資源循環局政策調整課 (計画全体について) 今井、木村(貴)
(パブリックコメントについて) 近藤、木村(充)
電 話：671-2503
F A X：550-4239

素案

パブリックコメント募集



新

横浜市一般廃棄物処理基本計画

を策定します

皆さまのご意見をお聞かせください

令和5年10月12日(木)
~11月10日(金)まで

廃棄物行政を取り巻く状況は時代とともに変化し、SDGsの達成や脱炭素社会の実現など様々な課題への対応が求められています。

こうした時代の変化に着実に対応していくため、新たな「横浜市一般廃棄物処理基本計画」を策定します。



一般廃棄物処理基本計画（2023年度～2030年度）

基本理念

将来にわたってごみの処理を安定的に継続していくとともに、SDGsの達成はもちろん、脱炭素社会の実現や循環経済の移行に向け、果敢に挑戦していきます。

さらに、ごみの処理を通じて、環境、経済、社会的な課題解決に向け、市民・事業者の皆様と共に考え、取り組んでいくことで誰もが快適に暮らし、将来世代に良好な環境を引き継いでいきます。

目標

燃やすごみに含まれるプラスチックごみの量を2030年度までに 2万トン削減（2022年度比）

具体的取組

SDGsの達成と脱炭素社会の実現 【市民・事業者の皆様との取組】



政策1 プラスチック対策の推進

脱炭素社会の実現に向け、使い捨てプラスチックの削減や、適切な分別・リサイクルなど、市民・事業者の皆様による主体的な 3R+Renewable の取組を促進し、温室効果ガスの排出量を削減します。また、プラスチックごみによる海洋汚染問題への対応として、海洋流出防止に向けた取組を進めます。

- 発生抑制(リデュース)の推進
- 分別・リサイクルの推進
- 事業者等への働きかけ
- 海洋流出対策



発生抑制の推進



近隣市と連携した広域でのプラスチック海洋流出対策



分別ルールの変更
プラスチックごみの分別・リサイクルの拡大
(詳細は裏表紙参照)

注目POINT!

政策2 食品ロス削減の推進

市民・事業者の皆様の間で「食」を大切にする価値観が醸成され、製造・流通・販売・消費のあらゆる場面における食品ロス削減に向けた具体的な取組の実践と定着につながるよう、働きかけを行うとともに、先進的な取組の波及・普及を図ります。

- 価値観の醸成ときっかけづくり
- 場面に応じた実践行動の推進
- 多様な主体との連携・共有
- 事業者への働きかけ
- 生ごみの減量・リサイクル



実践行動の推進



小盛りやテイクアウトの飲食店を認定する「食べきり協力店」の利用促進



政策3 環境学習・普及啓発の推進

「誰もが快適に暮らし、将来の子どもたちに良好な環境を引き継いでいく」ため、市民・事業者の皆様がより一層環境に関心を持ち、3R行動などの具体的な取組の実践につながるよう、環境学習や普及啓発の取組を行います。

- 小学校や地域等との連携や出前講座等の実施
- 廃棄物処理施設における環境学習の充実
- 多様なツールや機会を活用した情報提供
- 3Rに関する表彰等の実施
- 環境プロモーションの実施



小学校向けの出前講座



ポスターコンクール

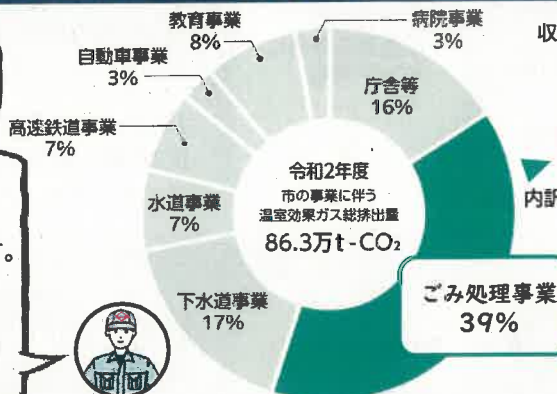


計画の詳細はこちら



どうして目標がプラスチックごみの削減なの？

- ごみの処理に伴い発生する温室効果ガスは、市の事業全体の約4割を占め、そのうちの約9割がプラスチック類の焼却によるものです。
- プラスチックごみの焼却を減らすことで、温室効果ガスの排出量を削減し、脱炭素社会の実現を目指していきます！



収集車両等10%

プラスチックなど化石由来のごみの焼却 90%

- ▲ごみ処理に伴い発生する温室効果ガスの内訳
- ▲市の事業に伴い発生する温室効果ガスの内訳



誰もがごみのことで困らない、住みよいまちに向けて、高齢化に伴うごみ出し支援やまちの美化、災害への備えなどに着実に対応していきます。また、デジタル技術の活用による行政サービスの向上や効率化を進めます。

- 高齢化やごみ出しに関する課題への対応
- まちの美化の推進
- 災害への備え
- デジタル化の推進
- 廃棄物分野における国際協力
- 有料化の検討・廃棄物処理手数料の適宜見直し



円滑かつ迅速な災害廃棄物の処理



DXによる行政サービスの向上と効率化

ごみ処理の安心・安全・安定を確保するため、家庭ごみ、し尿の安定的かつ効率的な収集運搬に努めるとともに、施設の適切な維持管理・補修を実施します。さらに、資源の有効利用を進め、環境負荷の低減を図ります。

- 家庭ごみの安定的な収集運搬と適正排出の推進
- 資源化の推進
- 環境に配慮した安定的なごみ処理の推進
- 事業系ごみの適正処理
- し尿処理



日々の家庭ごみ収集



リサイクルのために缶・びん・ペットボトルを選別

将来にわたって安全で安定的なごみ処理体制を確保していくため、老朽化が進む廃棄物処理施設の計画的かつ着実な整備を実施します。また、環境にやさしいエネルギーの創出や利活用等、市域内の脱炭素化や地域貢献に向けた取組を進めていきます。

- 廃棄物処理施設の再整備等の実施・検討
- 環境にやさしいエネルギーの創出と地域貢献
- 省エネの推進・脱炭素技術等の研究



工場の新設・長寿命化工事



焼却工場のCO₂回収(CCUの実証試験)

計画策定までのスケジュール ※令和5年10月現在

令和5年
10月12日～11月10日

パブリックコメント募集

いただいた
ご意見を参考に
原案を策定

令和5年12月

パブリックコメント
の結果・原案の公表

令和5年度中

新計画始動

計画の特色

NEW !

ジーサンジュウ

G30プラン



スリム

3R夢プラン



新たな一般廃棄物処理基本計画

分別・リサイクルの推進

分別・リサイクルに加え
リデュース・リユースの推進

プラスチックごみの分別・リサイクルの拡大
→ 脱炭素社会の実現へ

「燃やすごみ」を減らす

「ごみと資源の総量」を減らす

「燃やすごみに含まれるプラスチック」を減らす

2002～

2010～

2023～

2030 (年度)

プラスチックごみの分別・リサイクルの拡大について

食品トレイや洗剤の容器などの「プラスチック製容器包装」に加え、これまで燃やすごみとして処理してきたハンガーやバケツなどの「プラスチック製品」についても、分別・リサイクルを進めます。



プラスチック製容器包装

現在の
分別区分



このマークが目安です

新名称
「プラスチック資源」

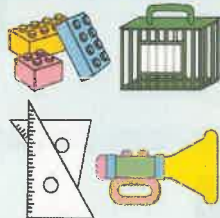
追加

プラスチック製品 (プラスチックのみでできているもの)

「燃やすごみ」
ではなくなります



収納用品、風呂、洗面用具 など



文房具、おもちゃ など



調理用具、台所用品 など



屋外用品

50cm未満

今後の
スケジュール

令和6年10月から9区※で先行実施し、令和7年4月から全市実施を予定しています。

※9区：中区、港南区、旭区、磯子区、金沢区、戸塚区、栄区、泉区、瀬谷区

お問合せ先
横浜市資源循環局政策調整課



TEL :045-671-2503



FAX :045-550-4239



電子メール: sj-newplan@city.yokohama.jp



第9期 横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画 (よこはまポジティブエイジング計画) 素案及びパブリックコメント実施について

1 趣旨

令和6年度から令和8年度までの3年間を計画期間とする「第9期 横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画（以下「第9期計画」という。）」の策定に向け、素案をまとめましたので、その内容及びパブリックコメントの実施について、御説明します。

2 第9期計画素案

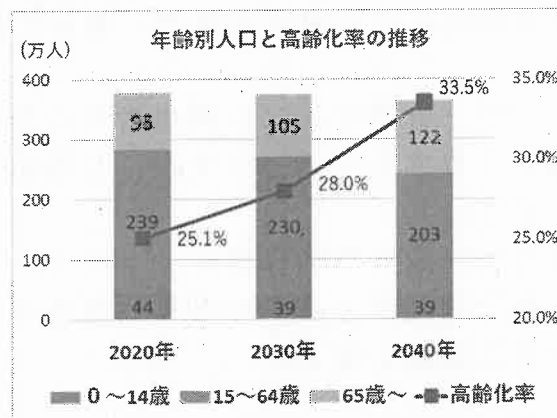
別紙1：パブリックコメント用リーフレット

別紙2：素案冊子

3 高齢者を取り巻く状況

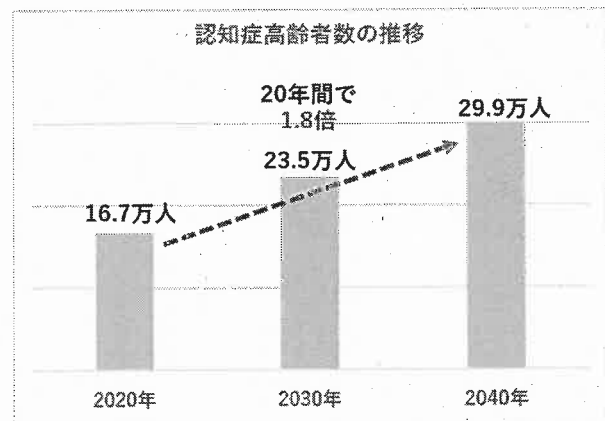
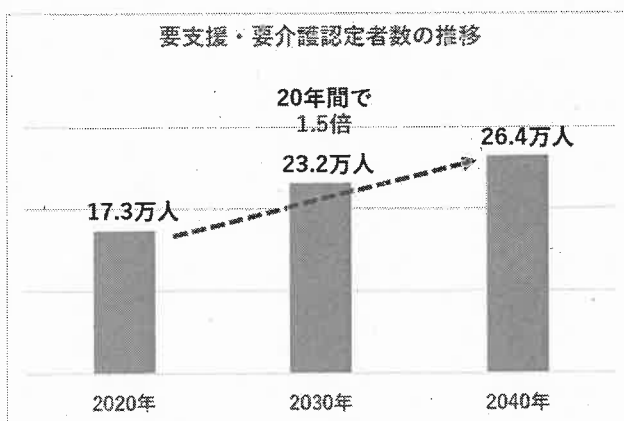
(1) 高齢者人口の増加

横浜市の高齢者人口は引き続き増加傾向であり、2040年には市内人口の3人に1人が高齢者になると推計されています。



(2) 要支援・要介護認定者数、認知症高齢者数の増加

高齢者人口の増加に伴い、要支援・要介護認定者数、認知症高齢者数ともに増加が予想され、2040年にかけて介護・医療ニーズの急増が見込まれることから、介護サービスのさらなる充実が必要になります。



4 素案の概要

(1) 基本目標

第8期計画から引き続き、「ポジティブ エイジング」としました。

(2) 主な取組

ア 活き活きと暮らせる地域づくり

データに基づく高齢者ごとの健康課題に着目した支援、高齢者と地域活動等とのマッチング支援、高齢者の社会参加に対するインセンティブ付与を新たにを行います。

イ 施設・住まいの整備

特別養護老人ホームについて、第8期計画期間は3年間で、1,350人分程度の新規整備を進めました。第9期計画期間の3年間では、700人分程度の新規整備とします。一方で、待機者数の縮小に向けて、医療的ケアが必要な方を積極的に受け入れた施設への助成を拡充するなどの取組を進めます。

ウ 介護人材の確保

介護の魅力発信に向けた広報の充実や、介護事業所におけるICT・介護ロボット等の導入支援、手続等のデジタル化、タスクシフティング(介護助手の活用)など、介護現場の生産性向上に向けた取組を推進します。

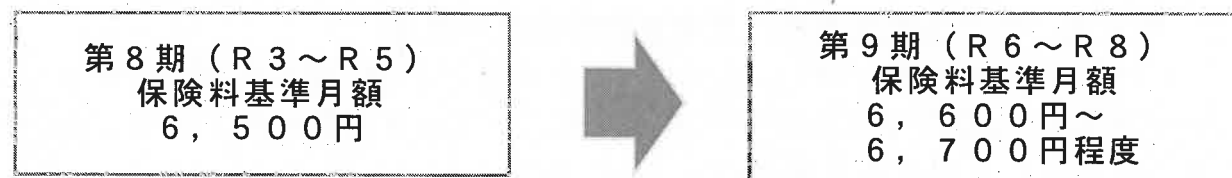
エ 認知症施策の一層の推進

市民の認知症に関するさらなる理解の促進や、認知症の方の社会参加促進、認知症バリアフリーの推進などに重点を置き、施策を進めていきます。

オ 介護保険料の設定

第9期計画においては、介護サービス利用者数の増加等により介護給付費が増え、保険料が大幅に上昇する見込みですが、介護給付費準備基金を活用することで上昇を抑制します。

この結果、現時点では保険料基準月額を6,600円～6,700円程度と見込んでいますが、最終的には介護報酬の改定や各種制度改正の影響等を踏まえ、令和6年度予算案とあわせて公表します。



5 計画の愛称

本計画を、市民の皆様にとって、覚えやすく親しみやすいものとするため、「よこはまポジティブエイジング計画」という愛称を新たに付けました。

6 パブリックコメントの実施

(1) 意見募集期間

令和5年11月1日（水）から12月1日（金）まで

(2) 意見募集及び周知方法

ア 素案の公表・意見提出方法

計画素案・素案説明動画をホームページで公表するとともに、窓口（※）で素案冊子・市民向けリーフレットを配布します。ご意見は、電子申請、郵便、FAX、電子メールで受け付けます。

※市役所・区役所、地域ケアプラザ、老人福祉センター、地区センター等

イ 関係団体等への説明

市・区町内会連合会、市・区民生委員・児童委員協議会、市社会福祉協議会、市医師会、市病院協会、市老人クラブ連合会等に対して説明を行い、ご意見を伺います。

ウ 市民説明会

(ア) 開催日時

11月10日（金）14時から15時15分まで（13時30分受付開始）

(イ) 開催場所

横浜市役所1階 横浜市市民協働推進センター スペースA・B

(ウ) 説明会への申込（要事前申込）

10月23日（月）から申込受付開始。先着60人まで。

7 策定スケジュール（予定）

令和5年	10月23日（月）	計画素案公表
	11月～12月	パブリックコメントの実施、市民説明会の開催
令和6年	1月～2月	計画原案のとりまとめ、介護保険料の推計
	3月	計画策定、介護保険条例の改正
	4月	介護保険料の改定

担当
健康福祉局高齢健康福祉課
川添、武井、清水
電話：045-671-3412
メール：kf-keikaku@city.yokohama.jp

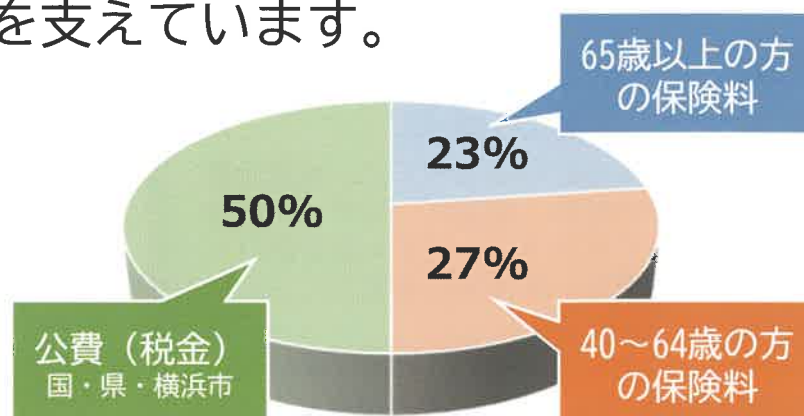
介護保険料

社会全体で「介護保険」を支えています。

介護保険は、「公費」と、40歳以上の方が納める「保険料」を財源として運営しています。

介護保険料は、介護が必要な方の介護保険サービス費用などをまかなうために使われます。

金額は、3年間のサービスの給付額等の見込みに基づいて算定します。



令和6年度～8年度の保険料基準額

第8期（令和3～5年度）
保険料基準月額
6,500円



第9期（令和6～8年度）
保険料基準月額
6,600円～6,700円程度

ご意見の提出方法

次のいずれかの方法でご意見・ご提案をお寄せください。

なお、よこはまポジティブエイジング計画(素案)の詳細については、横浜市役所・各区役所・地域ケアプラザ・老人福祉センター・地区センターで素案冊子を配布している他、市のホームページでも公開しています。

パブリックコメント実施期間
< 11月1日（水）～12月1日（金） >

郵便

⇒ 市役所・区役所・地域ケアプラザ等で配布している「素案冊子」に付属のハガキをご使用ください。

FAX

⇒ 045-550-3613

電子メール

⇒ kf-keikaku@city.yokohama.jp

携帯電話
スマートフォン
パソコン

⇒ ホームページの素案をご覧ください。
(二次元バーコードまたは下記のキーワードで検索)

横浜市 ポジティブ

検索

※いただいたご意見の概要と、それに対する本市の考え方をまとめ、後日、ホームページで公表します。ご意見への個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。なお、第三者の利益を害する恐れのあるものなど内容により公表しない場合があります。

※ご意見を正確に把握するため、電話によるご意見は受け付けておりません。

※ご意見の提出に伴い取得した個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」の規定に従い適正に管理し、本案に対する市民意見募集に関する業務にのみ利用させていただきます。

問合せ先
横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 計画調整係
〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10(横浜市庁舎16階)
☎045-671-3412 fax045-550-3613 ✉kf-keikaku@city.yokohama.jp

市民意見 (パブリックコメント) 募集

高齢者に関する保健福祉事業・介護保険制度・認知症施策に関する総合的な計画を策定します。皆様のご意見・ご提案をお寄せください。

<募集期間>

令和5年11月1日（水）～12月1日（金）

計画期間2024年度-2026年度

よこはま ポジティブエイジング計画 ～歳を重ねても自分らしく暮らせるまちを目指して～ (素案)

第9期 横浜市 高齢者保健福祉計画
介護保険事業計画
認知症施策推進計画

ポジティブ エイジング
POSITIVE AGING とは？

横浜市は、次のような思いを
「ポジティブ エイジング」に込めています。

誰もが歳を重ねる中で、

▶積極的に活力ある高齢社会を作りたい

▶人生経験が豊かであることを積極的に捉え、高齢者を尊重し、
その人らしい尊厳をいつまでも保つことができる地域を目指したい

心身の状態が変化したとしても、

▶高齢者が自らの意思で自分らしく生きることができるよう、
一人ひとりの「生活の質（QOL）の向上」につなげていきたい

「自分らしい高齢期の暮らし」を支える主な取組

健康で自立した生活のために



介護予防・健康づくりと自立支援

○フレイル※の予防・改善に向け、民間企業等と連携した幅広い普及啓発と、高齢者一人ひとりに合った介護予防の支援を行います。

※高齢期にからだところの機能が低下し、将来介護が必要になる危険性が高い状態。

▶ 素案11、15ページ

○通いの場等への参加者に、インセンティブを付与する「高齢者社会参加推進ポイント事業（仮称）」を実施し、通いの場等への参加を促進します。

▶ 素案17ページ

知識や経験を生かした社会貢献活動の推進

高齢者一人ひとりのニーズと、地域活動や企業等での有償・無償ボランティア活動のマッチングを行う「シニア×生きがいマッチング事業」を実施します。

▶ 素案19ページ

地域活動・サービス情報の充実

ウェブサイト「ヨコハマ地域活動・サービス検索ナビ」で、身近な地域活動を紹介します。

▶ 素案20～21ページ

将来に備えるための支援

○元気なうちからこれからの人生をどう歩んでいきたいか、自分の思いを記す「エンディングノート」を配布し、活用講座を実施します。

▶ 素案12ページ

○もしものときにどのような医療やケアを望むかを話し合うきっかけになる「もしも手帳」の配布を進めます。

▶ 素案12～13ページ

○認知症をはじめ、自分ひとりで判断することが難しい方が安心して生活できるよう、成年後見制度の利用を支援します。

▶ 素案25～26ページ

心や体に変化を感じた時



相談先の充実

○かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局・薬剤師の普及を促進します。

▶ 素案24ページ

○地域ケアプラザの業務の質の向上に取り組みます。

▶ 素案22、25ページ

認知症の早期発見・早期対応

身近な医療機関で受けられる、「もの忘れ検診」（認知症の簡易検査）を広く周知します。

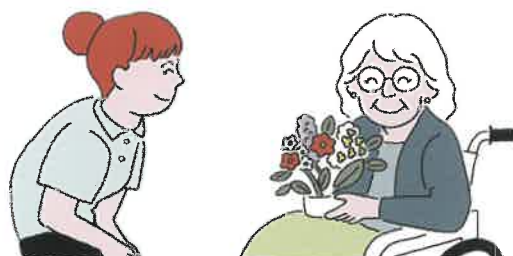
▶ 素案44ページ

地域での支え合いの推進・多様なサービスの提供

地域住民やボランティア、NPO法人、民間企業等と連携し、居場所づくり、掃除、買い物、配食、見守り等の生活支援を充実します。

▶ 素案17、21ページ

医療や介護が必要になった時



介護保険サービス等の充実

○住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう介護保険サービス等を充実します。

▶ 素案23ページ

○特別養護老人ホーム等、ニーズに応じた施設・住まいの選択を支援します。

▶ 素案28～32ページ

在宅医療・介護の連携推進

必要な時に適切な医療・介護サービスが受けられ、疾病の重症化や介護の重度化が予防できるよう、医療と介護の連携を進めます。

▶ 素案24ページ

認知症の人や家族の居場所の充実

○認知症の本人、家族、関係者が気軽に参加できる身近な居場所を充実します。

○認知症の方が自身の希望等を語り合える「本人ミーティング」の開催や、本人・家族・地域住民等がお互いを理解しあう場である「認知症カフェ」の支援を行います。

▶ 素案42ページ

身近な相談窓口・役立つ情報のご案内

地域ケアプラザ

「地域の身近な福祉保健の拠点」です。（おおむね中学校区に1か所あります）

誰でも利用でき、専門職や地域活動などに詳しいコーディネーターが、高齢者等の地域での生活の困りごと等に関する相談受付や支援を行っています。

▶ 素案22、25ページ

高齢期に必要な情報

○ふくしらべ
高齢者福祉の情報をまとめたサイトです。

▶ 素案10ページ

○ハートページ
介護保険の総合案内パンフレットです。

▶ 素案13ページ

高齢者施設・住まいの相談センター

高齢者の施設や住まい※に関する相談窓口として、専門の相談員が、窓口や電話、オンラインでの個別・具体的な相談や、施設の基本情報・入所待ち状況などの情報を提供します。

※特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホームなど

▶ 素案32ページ

